



ご意見、  
ご相談は  
お気軽に

増永  
わか

別府 2-22-22  
TEL090-9254-7643



ひろ  
豊

千里丘東 5-11-6-302  
TEL090-3976-5963



安藤  
かおる

鳥飼野々 3-24-3  
TEL090-1919-3951



野口  
ひろし

昭和園 8-11-108  
TEL090-7095-4929



この市議会報告は政務活動費を活用しています。

# コロナ危機から 市民のいのちと暮らしを守る市政に

2・3月の市議会定例会「予算議会」で、日本共産党議員団は予算案の問題点を指摘し、積極的な提案を行うなど、代表質問や委員会質疑を通して、市民のみなさんから寄せられた声を届けてきました。



代表質問を行う  
ひろ豊議員

## どんどん増える市の基金 貯金

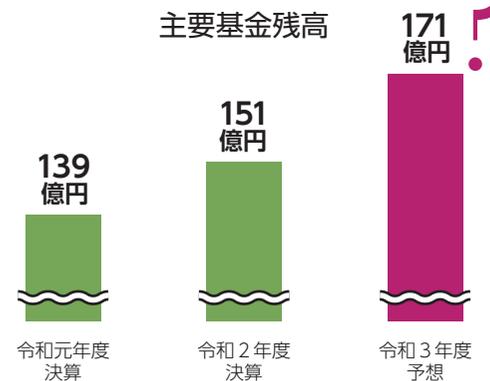
### もっと市民のために活用せよ!

2年以上つづくコロナ危機、食料品など生活必需品の値上げが市民生活と中小零細事業者を直撃しています。こんな時こそ、摂津市の役割が問われます。

摂津市は、この間、地震や台風などの自然災害、未曾有のコロナ危機のもとでも、借金(市債)を減らし、貯金(主要基金)を増やしてきました。令和3年度も貯金(主要基金)の増加が予想されます。

豊かな財政を医療、介護、保育・教育の体制強化、事業継続を可能にする中小企業応援策、市民負担軽減など市民のために、もっと活用すべきです。

主要基金残高



奮闘

声届け

みなさんから寄せられた

## 児童虐待対応、教育・保育、介護施設など

### ケアに関わる職員体制の強化を

支援を要する人たちを支える仕事は市役所の重要な役割です。

慢性的な人手不足とコロナ危機のもと、その激務を担っている職員の多くが、短期契約

で低賃金の非正規職員です。ケアに手厚い摂津市にむけ、正規職員の増員、非正規職員の待遇改善を早期にはかるべきです。



## 主な議案の議決態度

	共産	公明	立民・市民連合	自民・市民の会	維新	無所属
令和4年度一般会計予算	×	○	○	○	○	○
国民健康保険条例の一部を改正する条例(保険料値上げ)	×	○	○	○	○	○
大阪府の保健所体制と医療の拡充を求める意見書	○	○	○	○	×	○
大阪にカジノを誘致しないことを求める意見書案(※)	○	×	△	△	×	—

※議会運営委員協議会における態度。2会派の反対で本会議に上程されず(△=提案者にならずに賛成)

## 全会一致で可決

### 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書

共産党議員団が以前に提案した時には残念ながら賛成少数で上程されませんでした。摂津市議会でも採択されたことで、大阪府内の全市町村議会がこの意見書をあげたこととなります。

### PFOA等による健康影響の解明及び指針等の整備を求める意見書

市民の声や報道に押され、全議員が関わる問題になったPFOA汚染。共産党提案の意見書が、他党派との調整も経て全会一致で可決。市議会の総意として健康影響や土壌、農作物の指針等にも対応を求めるものです。



## ロシアによるウクライナ侵略 非難決議を採択!

摂津市議会では「ロシアによるウクライナに対する軍事侵攻を強く非難する決議」を3月7日の本会議において全会一致で採択しました。

戦争反対、核兵器禁止を求める世論でプーチン政権を包囲しましょう。



# 市民の願い実現し、希望の持てる市政に！ 基礎自治体としての役割果たせ！



第1回定例会の最終日、議案の採決にあたって日本共産党議員団は「2022年度一般会計含む4会計」と「国民健康保険条例の改正（保険料率の引き上げ）」に反対。本会議で討論を行い、意見を述べました。

2022年度当初予算に**反対**…国や府の不十分なコロナ対策を指摘し、市の独自支援を強く求める。

## コロナから市民をまもれ！

### 度重なる感染爆発、医療崩壊 大阪府—全国最悪の重症者、死者数

医療の逼迫が続く中、コロナ感染者の多くが自宅や介護施設での療養を余儀なくされました。

日本共産党が早くから求めてきた自宅療養者支援パック事業が、1月下旬からはじまり、当初見込みをはるかに上回る2251人（3月末時点）が利用されています。

この間、国の新型コロナ対応地方創生臨時交付金を活用した支援策を実施してきましたが、まだまだ不十分です。摂津市財政からの支出はわずか1.4億円（2020年度）。こんなときこそ豊かな財政をいかし、摂津市独自策を積極的に実施すべきです。



## 自校・親子方式で美味しい給食

### よりよい中学校給食の早期実現を！

センター方式での全員給食の方向性が示されてから1年が経ちましたが、この間の動きは「実現可能性の検討」と言って何ら前に進んではないのが実態です。



「健都イノベーションパークでの吹田市との共同方式も選択肢のひとつ」との答弁に対しては、これまで議論を積み重ねてきたノウハウや自校調理の良さを継承していくといったこと、中学生にとってより良い給食を追求していく点からいっても到底検討に値しないと断言しなければなりません。

給食センターの用地選定が課題なのは当初からわかっていた話で、「難しいから吹田市の案に乗っかる」ということは決してしないように強く求めました。また、用地取得に多大な費用を要するのであれば、それぞれ各中学校に隣接する土地の確保も含めて自校方式・親子方式の検討を行い具体化するべきです。

### 給食費が値上げ？ 給食費無償化求める！

小学校給食の賄い材料費が昨年度引き上げられましたが、1年だけは値上げ分を市が補助してきました。コロナ禍はいまだ続いているのに新年度からは保護者負担となります。食材費の高騰で材料費を上げなければならないことは理解できますが、一方で大阪市や高槻市など給食費無償化の方向で動き出している自治体もあります。摂津市も一昨年、コロナ対策の一環で臨時的な無償化もおこないました。

保護者負担の引き上げではなく、近隣市に見習って完全無償化についての検討・実施をと求めました。

## コロナ禍に国保料また**値上げ**！ 所得の5分の1が保険料で消える！

### 摂津市、連続黒字で国保基金4億円超！

黒字なのに保険料値上げを続ける摂津市。所得310万円40歳代夫婦こども2人の4人世帯でついに60万円超。所得の5分の1が保険料で消えます。

今年度から子育て支援策として国は未就学児の均等割を半額にする制度を導入しましたが、市の値上げで引き下げ効果も薄まります。大阪府の国保統一化に従うためですが、法的に保険料の決定権は市町村にあります。府に従う限り独自の制度も作れません。市は府に追従せず、値上げではなく値下げをすべきです。

## PFOA 汚染の実態調査と 市民の安全安心を守る責任果たせ！

ダイキン工業発出の有機フッ素化合物PFOAが、全国1の高濃度で摂津市を汚染しています。そんな中で、市民から2通の要望書が出されています。1通は作った農作物が売れない等、PFOAに関しての風評被害をなくすことを求めるもの、もう1通は自身の血液からも高濃度のPFOAが検出された人からの、土壌の汚染調査を求めるものです。どちらも切実な訴えです。以前は日本共産党だけがこの問題を取り上げてきましたが、市長が環境省に足を運び対応を求めたり市民運動の広がるなか市議会全会一致の国への意見書があがったりと、すべての議員が関わらざるを得ない大問題となっています。

### 風評被害をなくすためにも、必要なことは科学的な調査

摂津市は「風評被害をなくすために、市のがんの罹患率や低出生体重児は大阪府下で特異性は無い等、正確な情報を発信していく」と答弁。しかし、PFOAについて独自の調査もせず、健康被害がないかのような情報発信で市民の不安が解消するのでしょうか。アメリカでは、7万人の疫学調査で精巣がん・腎細胞がんなどの関連が認められました。摂津

市での健康影響調査は行われていません。風評被害をなくすために必要なことは、何よりも科学的な調査です。市は、市民の安全・安心を守る責任を果たすべきです。運動をさらに広げ、危険なPFOA汚染の調査・対策を実施させましょう。

広がる市民の声

市民から**複数の要望書**  
調査・対策  
求める署名 **1,565**筆

ピーフォア PFOA って 危険なの？

世界でも日本でも製造・使用禁止の物質！

**世界** ストックホルム条約で付属書A（廃絶）に指定

**日本** 化審法第1種特定化学物質に指定（難分解・高蓄積・人または高次捕食動物への長期毒性ありとされ、PCB・DDT等と同ランク）



PFOA汚染問題学習会を2月に開催

インターネット・YouTube で公開しています。

<https://youtu.be/BZv8ou2egeU>

